

# 2021年度 年次報告書

CEN ANNUAL REPORT 2021

〔2021年4月1日～2022年3月31日〕

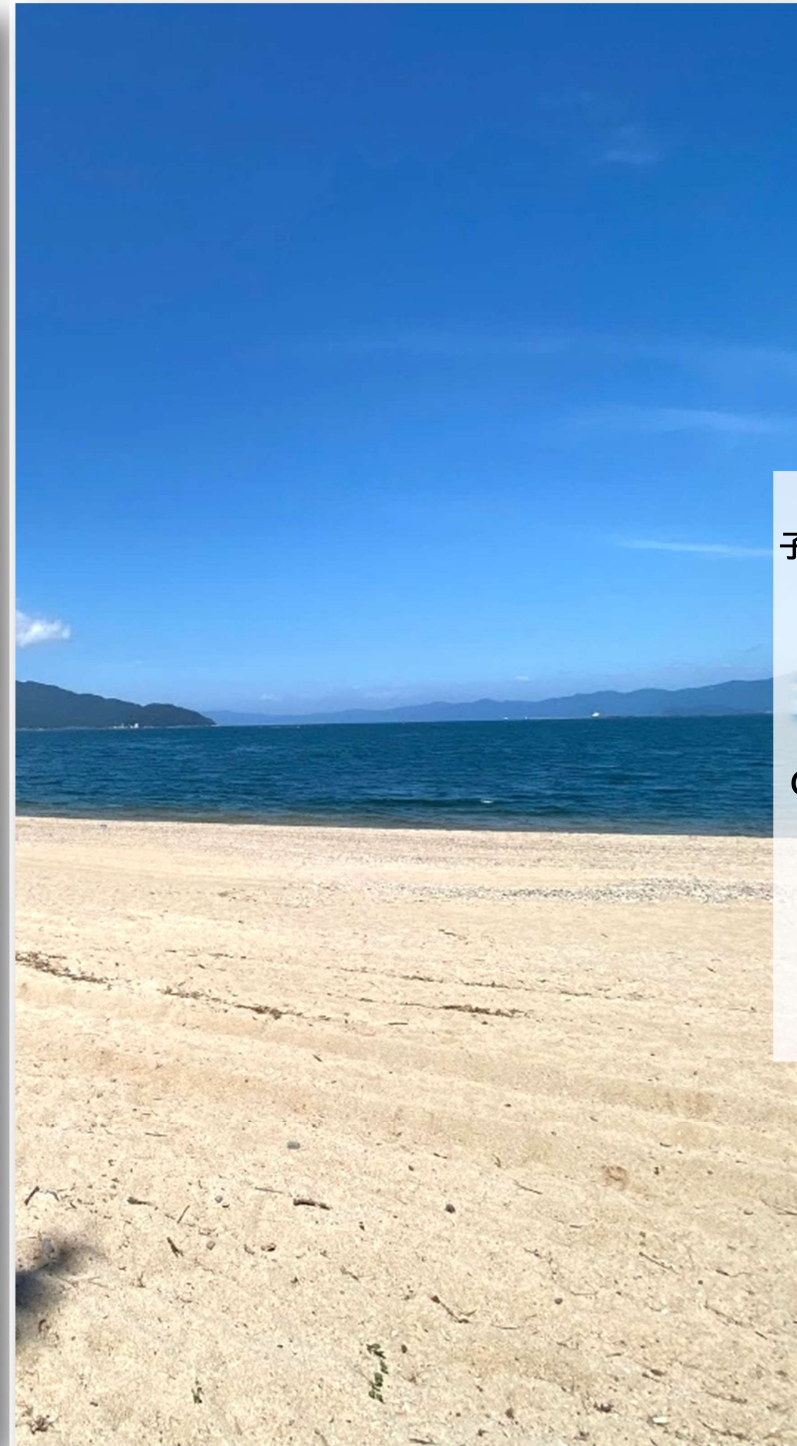


特定非営利活動法人 子ども環境ネットワーク

子どもが生きる「未来の世界」を考える







## 子ども環境ネットワーク 年次報告

### Contents

- 04 ごあいさつ
- 05 活動報告について
- 06 事業報告
- 07 プロジェクト取組み
- 08 収支報告
- 09 中長期計画

## 子ども環境ネットワーク(CEN)が目指すもの

将来の地球を創るのは、未来の世界で生活をする子どもたち自身だ。

### ビジョン

子どもたち自身が大切な景色を見つけ、景色を守る活動を考え、行動を起こす.. そんな世界を創りたい。

### ミッション

1. 子どもたちが自分の守りたい景色を見つけ出し行動を考えることを可能な限り助力する
2. 子どもたちが、違う地域の子どもたちが考える守りたい景色を知り、行動できる環境を提供する
3. 子どもたち自身が、自分の守りたい景色を創造し、実現させる

### CENの取組み

1. 子どもへの教育支援	子どもたちが大事にしたい景色を「考え」「話し合い」「守るための行動を起こす」場をつくる
2. 環境保全支援	子どもが考えた、行動を実現させる
3. 子どもたちの考えを実現するための新たな行動を研究	子どもたちが行動を起こすために、.. 行動を実現するために、.. 必要なことを研究する



## ごあいさつ

新型コロナウイルス (COVID-19) に罹患された方とご家族の皆様に対して、心よりお見舞い申し上げます。また、感染拡大防止や治療などに日々ご尽力されている関係者の皆様に深く敬意を表し感謝申し上げます。COVID-19 は、われわれ団体にも考えることを提供してくれました。悪い用件を嘆くより、新たな好機と捉え、構想をつくり飛躍していきたいと考えます。世界中の活動が再開する中で、皆さんに負けないように改めて再出発したいと思います。

一方で、ウクライナ侵攻が起きている中で、将来の地球で生きる子どもたちが本当はどうしたいのか、気になるところです。早期に世界中の子どもたちが話し合いを行い、将来の地球創りの行動ができる機会を実現させたいと、焦りを感じております。



早く、より多くの子どもたちに、当たり前の景色が実は大切なものであることに気づいてもらいたいと考えております。



代表理事 大丸 洋一

大丸 洋一



## 活動報告について

本年度は新型コロナウイルス（COVID-19）の影響で学習会の縮小や教育事業の見直しが発生いたしました。学校内、子どもの集まりにおいて「外部メンバーの訪問不可」「ディスカッション不可」「発表会不可」の中で、1年間活動を進めてまいりました。

### 新型コロナの影響

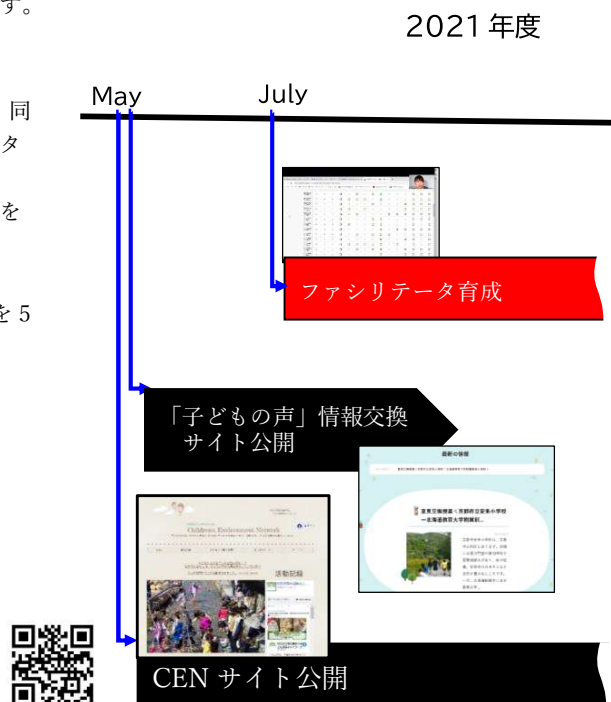
- ・北海道教育大学附属釧路義務教育学校との本年度取組みを一旦中断しております。
- ・釧路市教育委員会 2022 年度以降事業の中断（3 年計画を断念）しております。ただし、本年度（2021 年度）は予定通りの実施いたしました。

### 学習会支援

- ・釧路市立釧路小学校への学習支援は縮小しながらも、予定通り 11 月 17 日、1 月 25 日に実施完了しました。
- ・京都市立安朱小学校と安朱学区への支援を、11 月 10 日に実施しています。

### 基盤創り

- ・団体サイトを 5 月 10 日に開設 同時に Facebook およびインスタグラムを開設しました。
- ・2 月 25 日にサイトリニューアルを行い、サイトの充実を図りました。
- ・子どもの取組み情報交換サイトを 5 月 10 日に公開
- ・会員募集パンフレット作成とテストを 12 月 18 日から開始しました。



## 事業報告

### 1. 学習支援事業

子どもたち自身で自然環境を考え、行動を起こす授業を開催

- ・釧路小学校学習支援：
  - 対象：4 年生 48 名
  - 実施日：11/17(水)、1/25(火) 2 回実施
  - 監修：京都大学\_深町准教授、ファシリテーター：21 名
  - 1 回目：釧路新聞に掲載、2 回目：コロナ影響で簡素化
- ・安朱小学校学習支援：
  - 対象：5 年生
  - 実施日：11/10(水) 1 回実施
  - SDGs ゲーム実施 学区会長参加



### 2. 研究支援事業

ESD 企画：戦略・戦術・計画を 7 月から検討

- ・ファシリテーター育成プログラム、企業研修プログラム作成中

### 3. 環境保全支援事業

パートナーを模索及び関係構築中

- ・(株)セコマ、(株)島津製作所、京都市地域（安朱、上高野、元町、朱三）





## プロジェクト取組み

### 1) 釧路プロジェクト

歴史都市まちづくりを考える京都市プロジェクトの次ステップとして取り組む内容になります。

釧路地域および道外の小学校が力を合わせて、釧路湿原を守る取組みを行うものです。大好きな景色を見つけ、景色を守る行動に発展させていきます。

特に、湿原や森の中に入って直接実施するのではなく、身近な環境や生活で湿原を守ることを見つけ、住む場所や時間の経過にかかわらず取り組めることを考えていきます。

プロジェクトは3年計画で進めており、京都市の子どもたちと釧路地域の子どもたちで情報交換をして、遠く離れた子どもたち同士で自然環境を守る行動を実現させていきます。



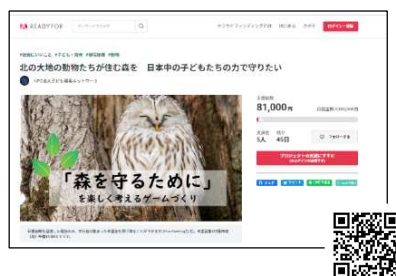
<釧路プロジェクト企画資料>

### 2) 地域子どもコミュニティ支援プロジェクト

小学校以外の子どもが集まる場所で、楽しく景色を守る活動を行う活動を実施する内容になります。

高学年から低学年まで年齢に幅がある子どもたちが取り組めるように、ゲーム形式で考える取組みを行います。まずは大好きを探すゲームの作成を開始しました。

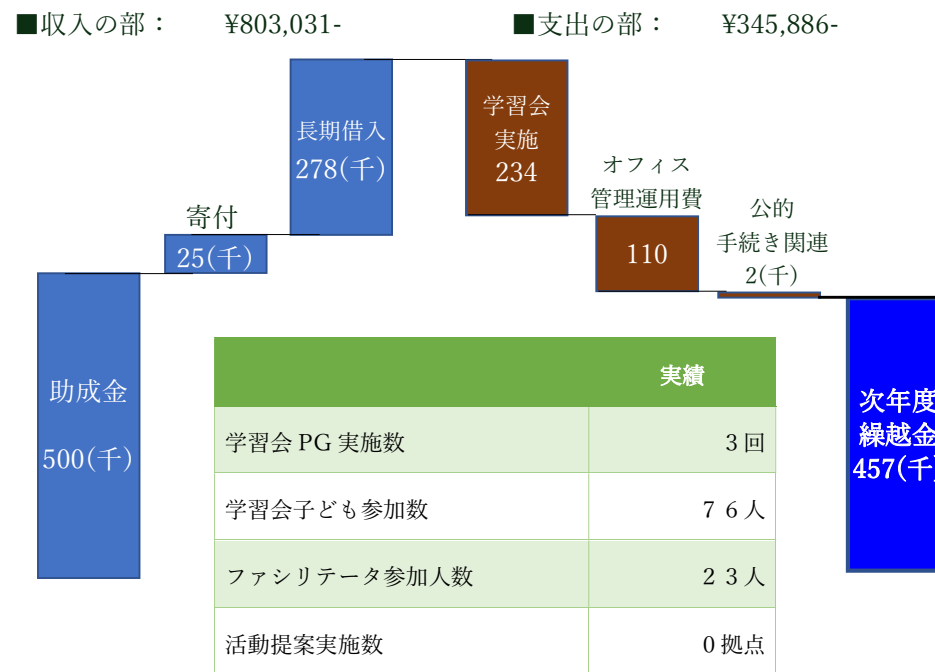
まずはクラウドファンディングで資金集めをしています。ご協力よろしくお願いたします。



<<https://readyfor.jp/projects/92860>>

## 収支報告

本年度は団体の設立とサイト構築、学習会実施の2つに投資をしております。また、繰越金は釧路湿原の環境保全費として確保した助成金であり、2022年度の釧路プロジェクト活動費用になります。



■次年度繰越し： ¥457,145-

CAJ助成金：釧路プロジェクトの活動提案実施資金として計上

## 中長期計画

### 団体活動の将来像(方向性)

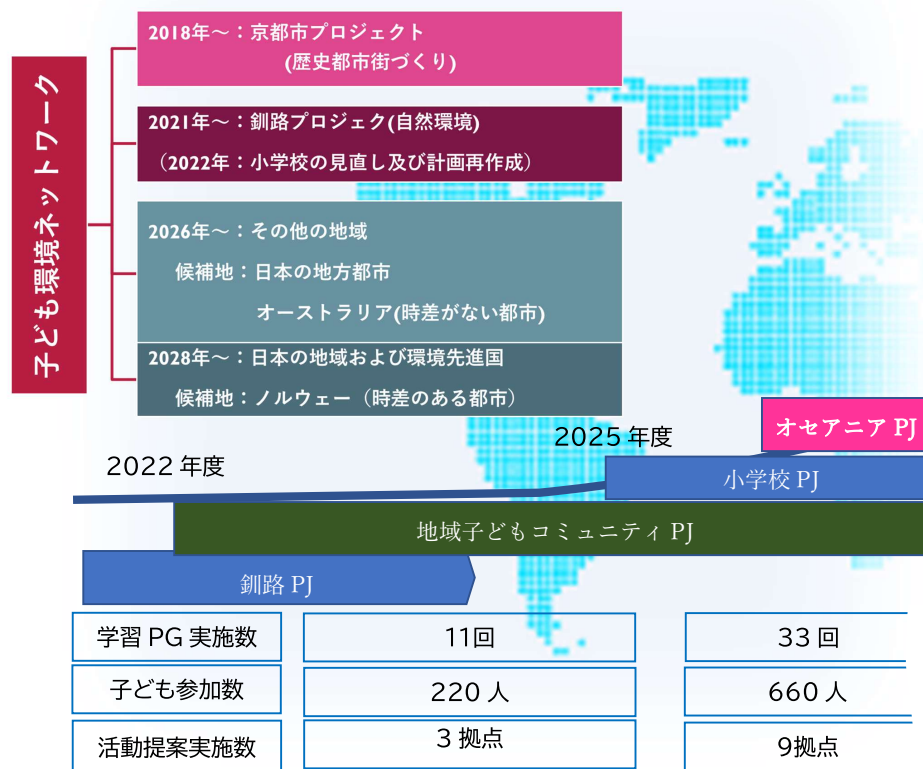
1. 釧路プロジェクトが軌道にのり、北海道の子どもたちと京都の子どもたち、を結び付け、自分たちが大好きな景色を考え、話し合うことができましたら、次は海外の子どもたちと、意見交換を実現させます。

#### <海外構想>

- ・ 先ず、日本の子ども同士で話しやすい時差のないオセアニアの国々
- ・ 次に環境先進国である北欧の子どもたちと「発見」や「守る」行動を話し合います。

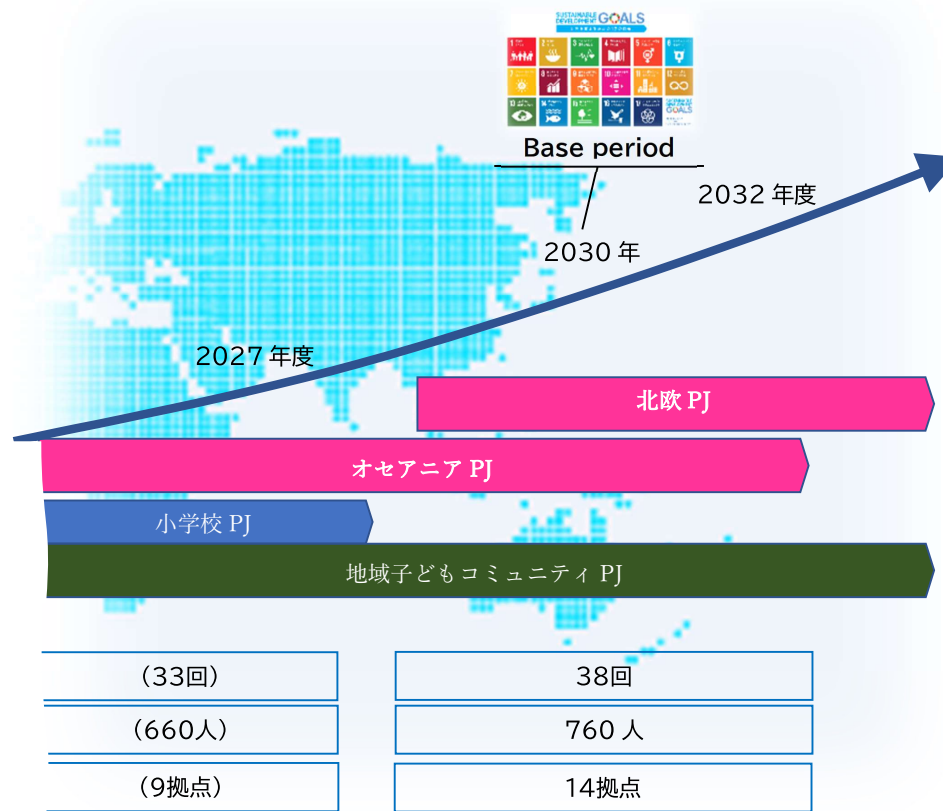
2. 子どもたちの話合いで考えた「守る行動」は我々が1つずつ実現させていきます。

#### <ロードマップ構想>

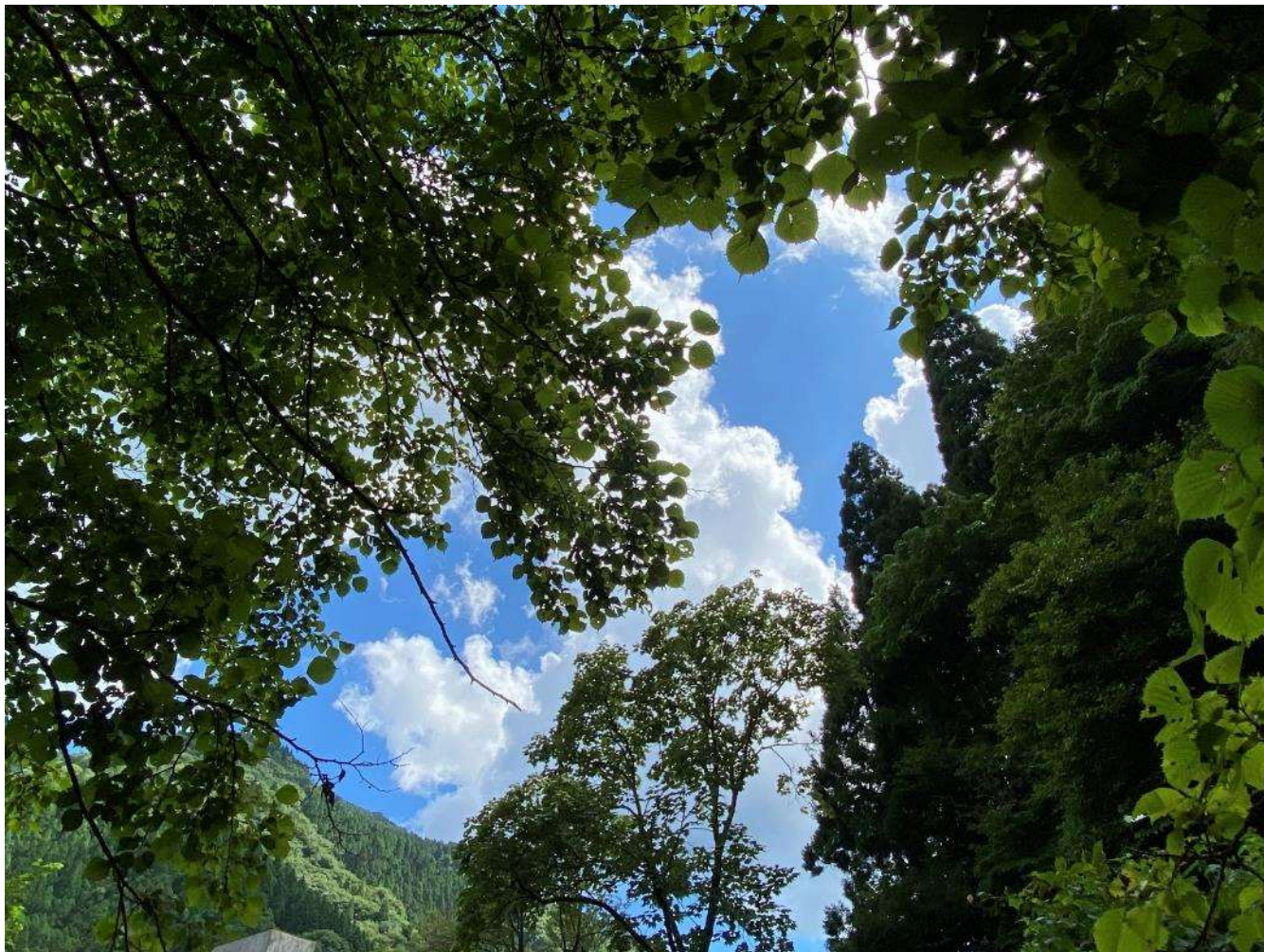


### 我々の活動は

- ・ 地域、日本、海外の子どもたちが、景色について話し合いができる場所と機会を創っていきます。
  - 子どもが楽しく、何度も参加したくなるプログラムを作ります。
  - 子ども同士で会話が進むファシリテータを育成します。
  - 「遠隔地の子どもたちを結ぶ基盤」、「おとなへの行動提案を発信できる基盤」を構築します。
- ・ 子どもたちが示す「行動提案」を実現していきます。
  - 自然環境活動の推進や課題解決案を提示し、企業や団体ともに実現していきます。
  - 消費者が考える ESG 経営（企業価値）を提案し、「行動提案」が実現しやすい環境を作ります。







●サイト URL: <http://ce-n.org>



●Facebook: <https://www.facebook.com/child.env.network/>



●インスタグラム: [https://www.instagram.com/c\\_e\\_network/](https://www.instagram.com/c_e_network/)



<2022年06月 NPO 法人子ども環境ネットワーク制作>

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町 83-1  
「ひと・まち交流館 京都」2F  
京都市市民活動総合センター内

